

令和8年度 夢チャレンジ制度採択者一覧

部門	学部・学年	代表者氏名	チャレンジテーマ	内容
はじめの 一歩 部門	社会福祉学部 1年	一瀬 喬月	3Dデザインの対話型AIの実用性とその展望について	取り組みの内容はAIの作成の試行錯誤と実用性の検証である。そもそものAIの作成に関する知識を身に付けAIの作成に着手する。AIを作るなかでAIに合成音声を加える。どの合成音声人が人にとって心地よいかのアンケートを実施する。並行して3Dデザインの作成も行う。親しみやすいデザインを意識して作成していく。試作のAIが完成したなら、友人や家族など身近な人に使用感を確かめてもらう。そのあとに大学生や施設の方々に使用して意見をもらう。よりよいAIを作れるように試行錯誤を繰り返していく。そのような活動を行う中で他の大学の先生を訪問し、意見を伺い自らの考えがどれくらい通用するかを確かめていく。
	環境ツーリズム学部 2年	和泉 康太 (他2名)	めぐって、みつける。別所温泉 ― 別所パスポート ―	本企画では、別所温泉内の観光地や飲食店、外湯などを巡りながらスタンプを集める（スタンプラリー形式）イベント「別所パスポート」を実施する。参加者にはオリジナル台紙を配布し、各スポットでスタンプを集めながら温泉街を周遊してもらうことで、別所温泉の新たな魅力を発見してもらうことを目指す。スポット選定やデザイン作成、広報活動などは学生主体で行い、旅館アルバイト経験を活かしたおすすめ場所や観光客目線を企画に反映させる。また、別所温泉への来訪者が楽しみながら参加できるよう、達成特典やSNSを活用した情報発信も検討している。
	環境ツーリズム学部 4年	宮島 清河	真田町の道祖神の魅力をまとめた小冊子の作成	現在、取り組んでいる長野県上田市真田町の道祖神がどのくらいあるか調査を引き続き進める。また、道祖神を調査して明らかになったことを数値化・グラフ化させて統計データとしてまとめることで真田町の道祖神の実態を客観的に捉えられるようにする。加えて、自分なりに写真や文章で表現しながら小冊子を作成し、学習指導要領の内容を踏まえて社会科・道徳科などの授業で使うことができそうな学習指導案を盛り込み、郷土の伝統文化等について理解を深めることが大切であると考え。取り組みにあたって、外部委託は小冊子やチラシの印刷・製本にかかる最低限の費用にのみ限定し、インタビュー内容や小冊子に掲載する文章・写真、レイアウトなどは自分で行う。